概 要 版

令和３年度
清水海岸侵食対策検討委員会

検討資料

令和４年３月

静 岡 県

2022年1月21日撮影（東海大学提供）

報告事項

1．令和３年 高波浪の来襲状況
2．地形モニタリング結果
3．令和３年度の事業実施状況
4．令和４年度の事業予定

①離岸堤区間

③消波堤区間

②ヘッドランド区間

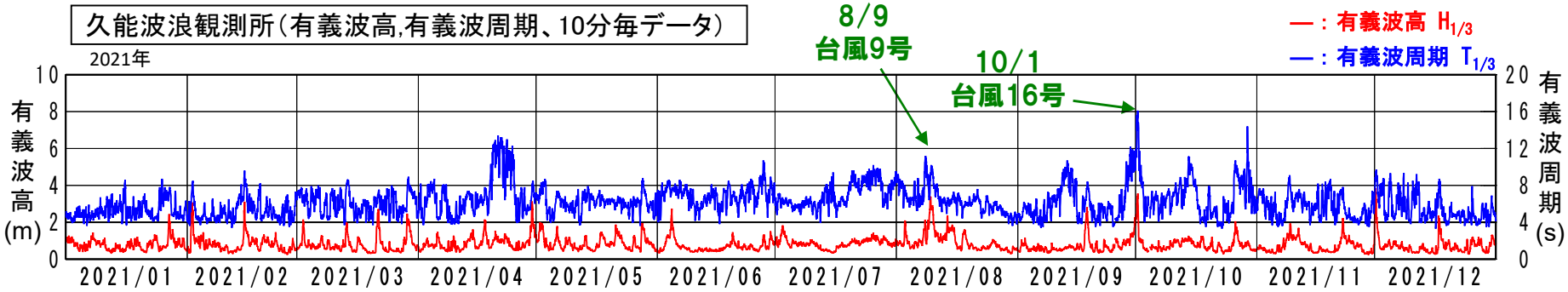
④消波堤区間下手

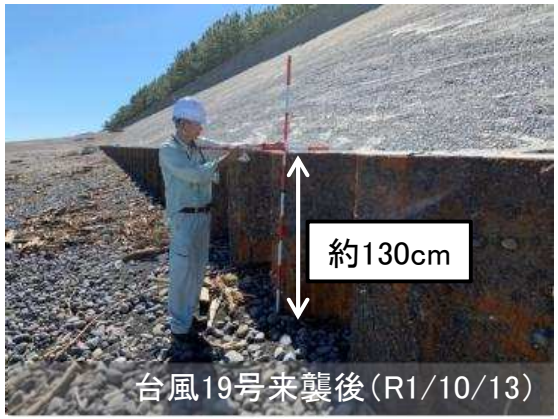
2022年1月21日撮影（東海大学提供）

1. 令和3年度の高波浪の来襲状況

令和２年は台風10号,14号の高波浪により、三保地区１号突堤北側の養浜の一部が流出し、堤防基礎工が露出する状況となりました。令和３年は、令和２年と同規模の高波浪が来襲しましたが、2号消波堤復旧や養浜等の実施により、堤防基礎工の露出等の防止が図られました。

久能波浪観測所（有義波高,有義波周期、10分毎データ）





台風19号来襲後（R1/10/13）

サンドリサイクル養浜後（R2/8/4）

台風14号来襲後（R2/10/12）

護岸前面に根固工設置（ R2/11/18）

サンドリサイクル養浜後（R3/9/10）

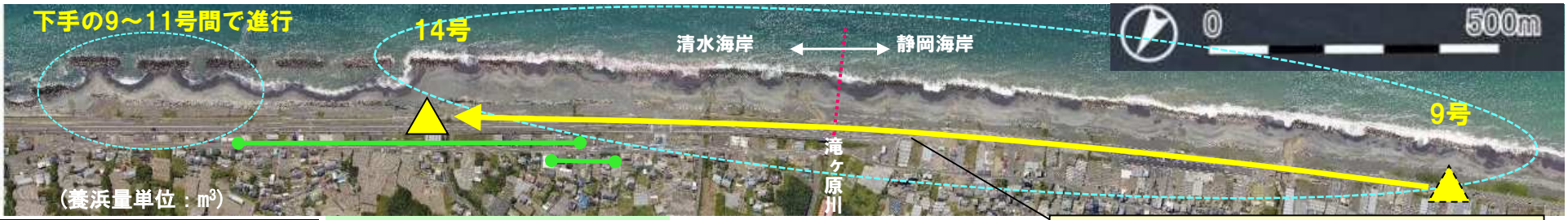
R3台風16号来襲後（ R3/10/5）

2. 地形モニタリング結果　砂浜の自然回復状況【①離岸堤区間】

安倍川からの供給土砂による砂浜の自然回復域（サンドボディの先端位置）は、2004(H16)年～2021(R3)年までに、三保へ向かって約1.8km進行しています。

△：サンドボディの先端位置(護岸～離岸堤間の半分まで砂浜が回復した位置)

2004(H16)年1月



2021(R3)年7月

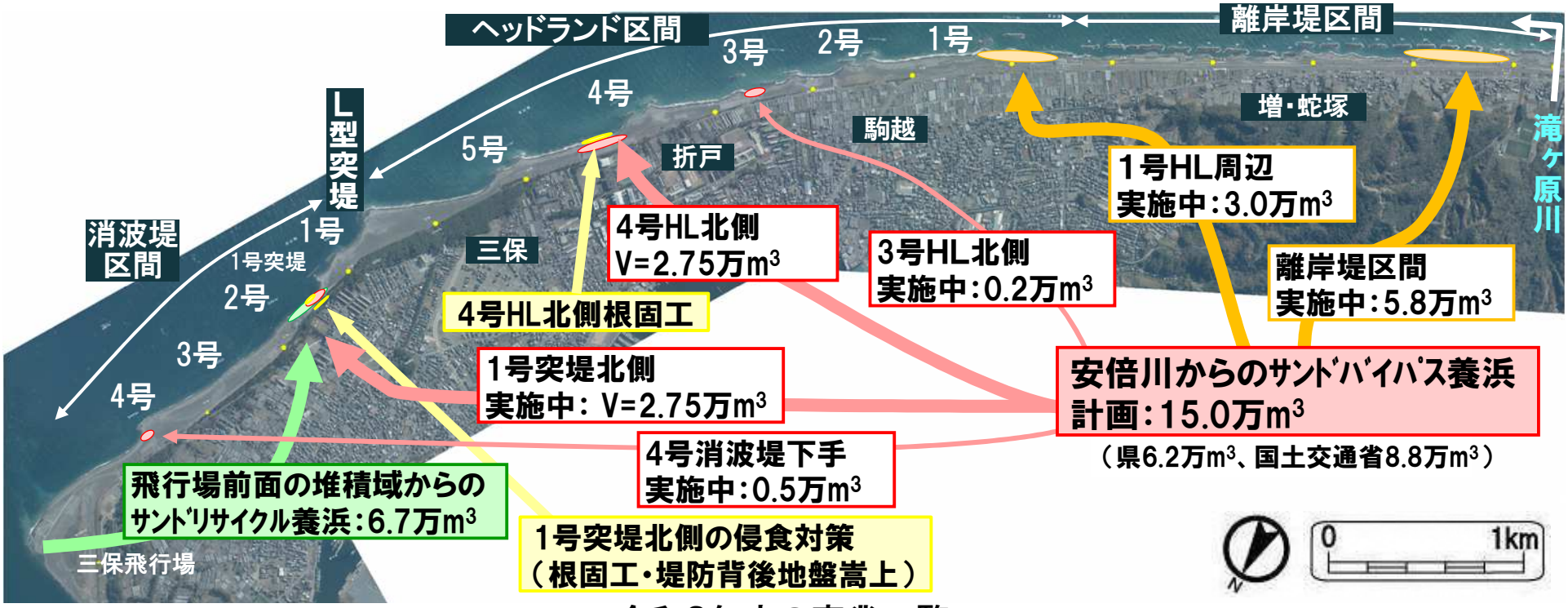
2020(R2)養浜6.3万m³
2021(R3)養浜5.8万m³実施中

2019(R1)養浜0.6万m³

サンドボディの進行：約1,800m

3．令和３年度の事業実施状況

・令和３年度は、サンドバイパス養浜、サンドリサイクル養浜、１号突堤北側の侵食対策を実施しています。



令和3年度の事業一覧

	消波堤区間 （三保）	ヘッドランド区間 （駒越・折戸・三保）	離岸堤区間 （増・蛇塚）
養浜	■サンドリサイクル養浜6.7万m3（実施中） ■サンドバイパス養浜3.25万m3（実施中）	■サンドバイパス養浜2.95万m3（実施中） ◆サンドバイパス養浜3.0万m3（実施中）	◆サンドバイパス養浜5.8万m3（実施中）
施設	■１号突堤北側根固工（40tブロック）（完了） ■NO.28付近堤防背後の地盤嵩上げ（大型土のう→土堤）（完了） ■２号新堤の検討（実施中） ■散乱ブロック撤去（完了）	■4号HL北側根固工（10tブロック）（実施中） ■散乱ブロック撤去（完了）	■飛散ブロック撤去（完了）

■：県実施事業　◆：国土交通省実施事業

３．令和３年度の事業実施状況（1号突堤北側の対策）

三保地区の１号突堤北側への対策の実施状況は以下の通りとなっています。
①1号突堤北側に直接養浜を実施
②根固工の設置
③堤防背後の地盤嵩上げ（土堤の整備）を実施

①1号突堤北側に直接養浜を実施

【養浜前】2020（R2）年9月14日撮影

【養浜前】2021（R3）年9月10日撮影

②根固工の設置

2021（R3）年9月10日撮影

③堤防背後の地盤嵩上げ（土堤の整備）を実施

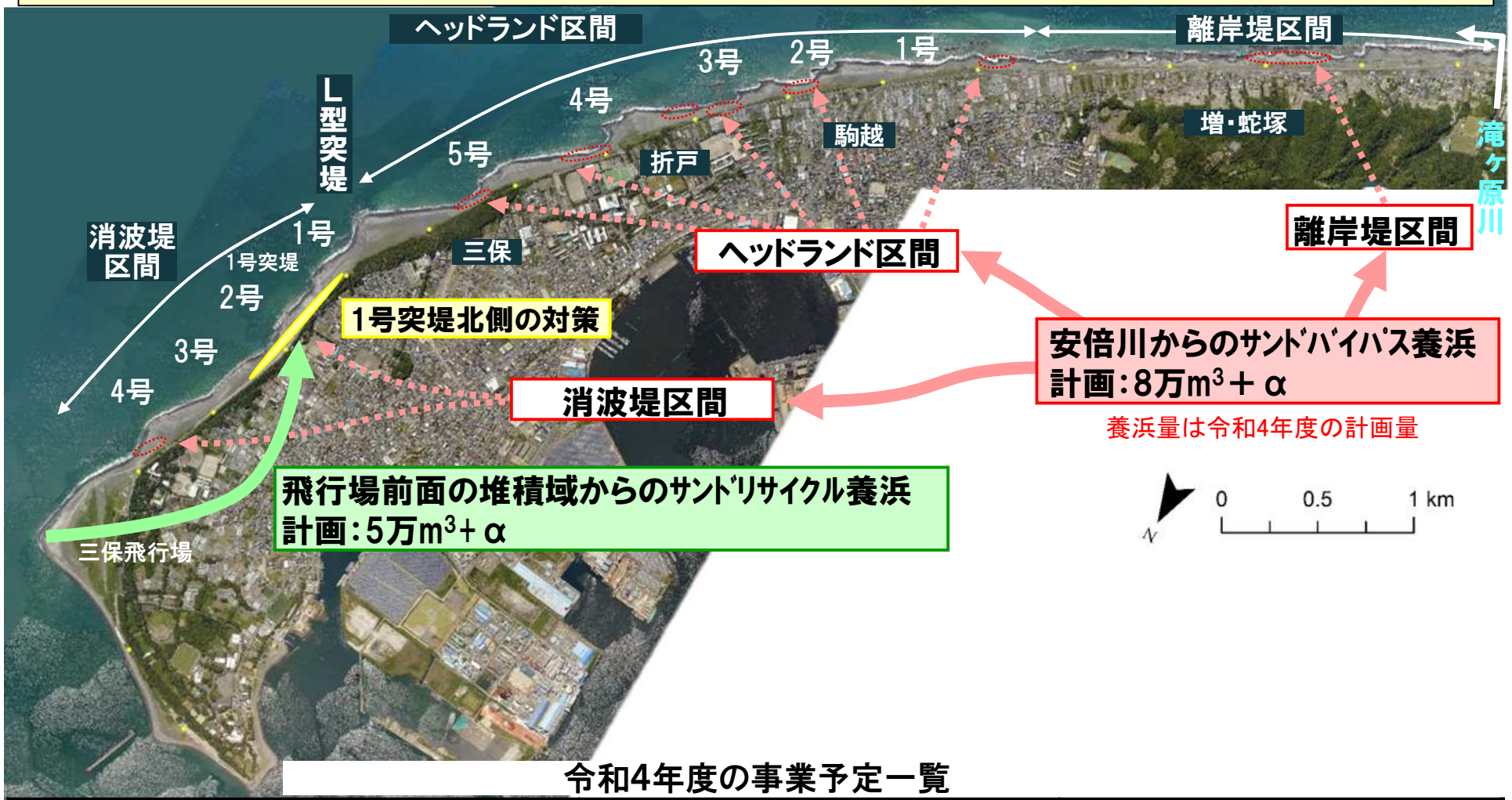
2019（R1）年台風19号被害状況
（2019.10.13撮影）

2019（R1）年台風19号来襲後（2020.6.23撮影）

2021（R3）.9.14撮影

4．令和4年度の事業予定

・令和４年度は、計画のｻﾝﾄﾞﾊﾞｲﾊﾟｽ養浜、ｻﾝﾄﾞﾘｻｲｸﾙ養浜、１号突堤北側の対策を実施予定です。

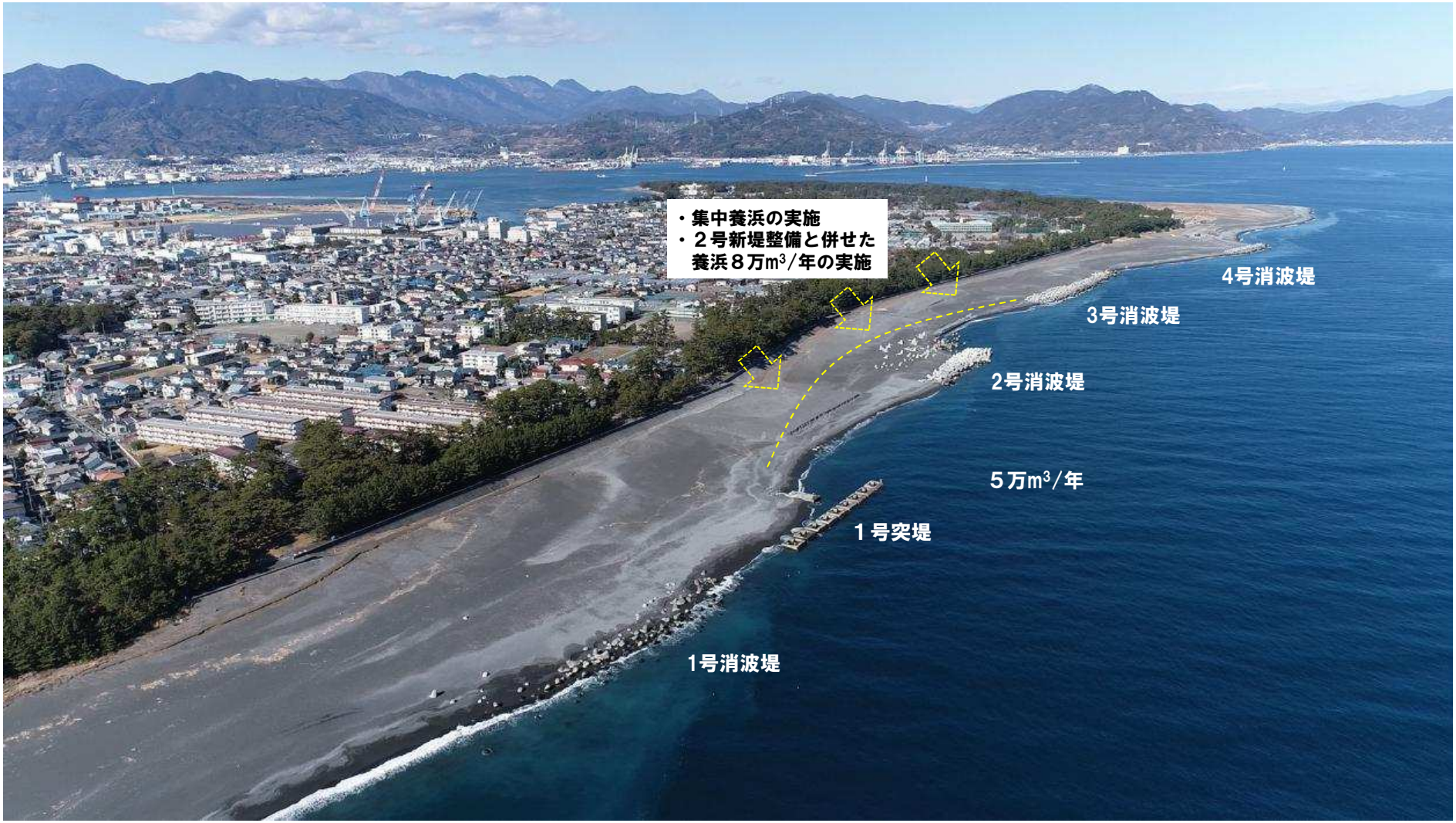


令和4年度の事業予定一覧

	消波堤区間（三保）	ヘッドランド区間（駒越・折戸・三保）	離岸堤区間（増・蛇塚）
養浜	■養浜8万m³ （ｻﾝﾄﾞﾘｻｲｸﾙ養浜5万＋αm³）	■ｻﾝﾄﾞﾊﾞｲﾊﾟｽ養浜8万＋αm³	
施設	■1号突堤北側の対策 ⇒養浜（ｻﾝﾄﾞﾘｻｲｸﾙ+必要に応じてｻﾝﾄﾞﾊﾞｲﾊﾟｽ） ■2号新堤の検討	－	－

４．令和4年度の事業予定（１号突堤北側の対策）

集中的な養浜の実施：令和３年度の養浜効果を確認し、１号突堤北側の水中部は水深が深く引き続き集中養浜が必要です。また、第７回三保松原景観改善技術フォローアップ会議で決定した２号新堤整備と併せた養浜８万m³/年の実施を進めるため、１号突堤北側～２号消波波堤北側間への集中的な養浜を継続します。



2022年1月撮影（東海大学提供）